

島田市立総合医療センター 臨床研修プログラム



臨床研修プログラム

責任者 野垣文昭

(臨床研修委員会委員長)

当院の所在地①



当院の所在地②

島田市立総合医療センター

国道バイパスからすぐ

新東名高速道路

島田駅

大井川

牧之原台地

富士山静岡空港

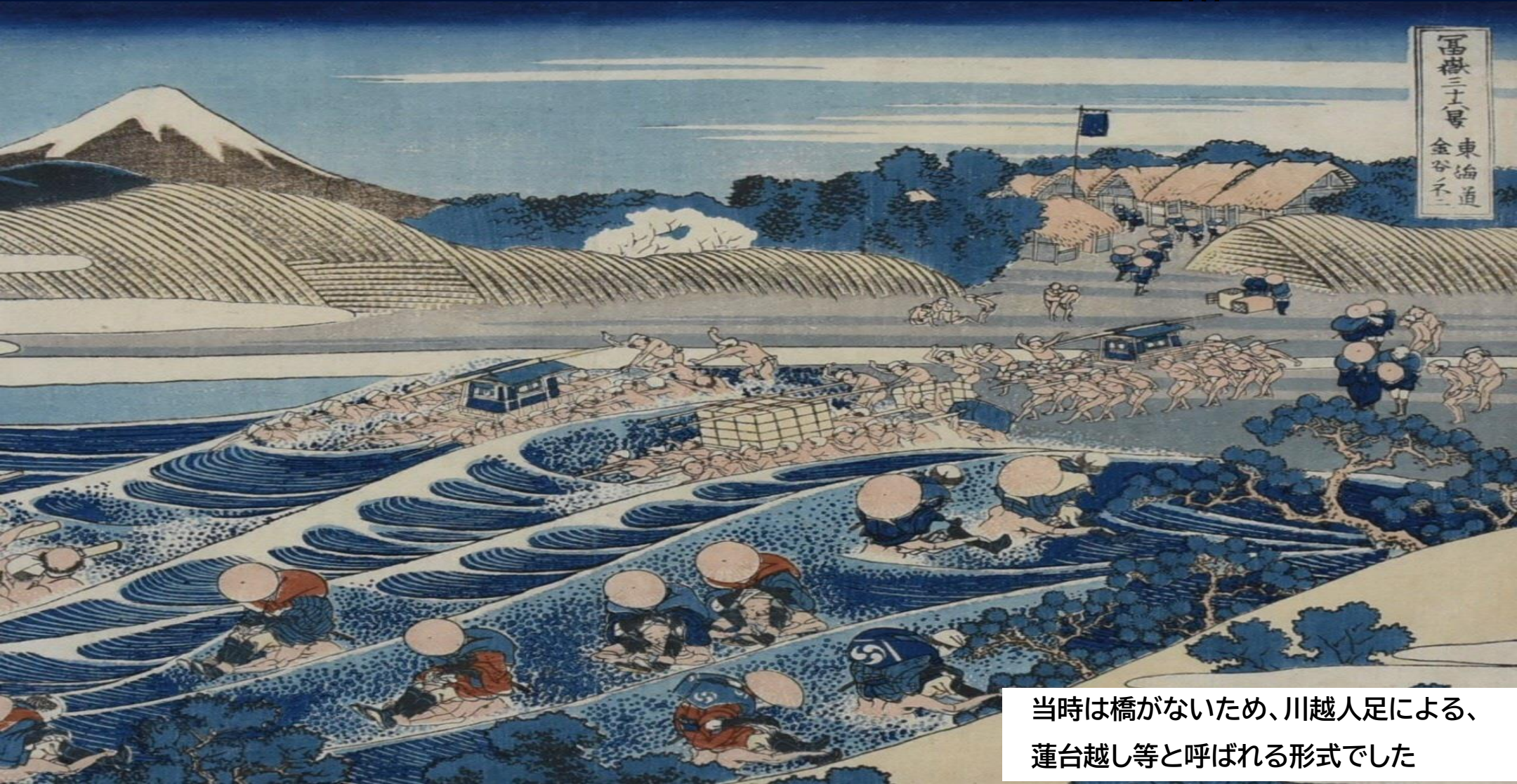
交通アクセス

- ・ JR東海道本線
島田駅からバスで約9分
- ・ 新東名高速道路
島田金谷ICから車で約10分
- ・ 東名高速道路
吉田ICから車で約16分
- ・ 富士山静岡空港
空港から車で約23分

東名高速道路

FYI:島田市紹介①※大井川

箱根八里は馬でも越すが 越すに越されぬ大井川



当時は橋がないため、川越人足による、
蓮台越し等と呼ばれる形式でした

FYI:島田市紹介②※牧之原台地の大茶園

島田市緑茶化計画

↓富士山



静岡県は茶畑面積・茶の生産日本一です

当院の概要①

令和3年5月2日新病院オープン！



・ 病床数	445床
・ 外来患者延数	203,520人／年
・ 入院患者延数	129,145人／年
・ 救急搬送数	4,096件／年

令和3年度実績

新病院：7階建 ※屋上にヘリポートあり(救急外来と専用EVで直結)

透析センター：2階建 ※救急棟を改修(2Fに研修医室あり)

当院の概要②

新病院移転で新しい設備・清潔な環境が充実



1階カフェ

2階コンビニ

2階レストラン

1Fカフェ・2Fコンビニ



3F職員専用フロア



全館：職員専用Wi-Fi

4F手術室



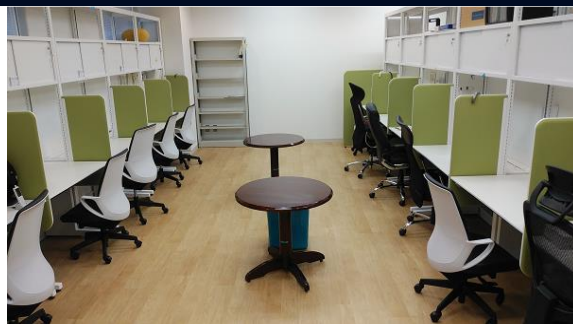
5F～7F病棟



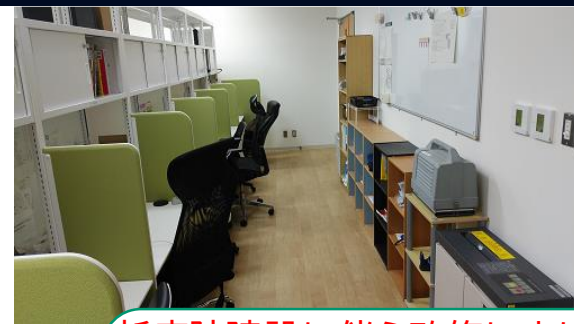
当院の研修医室(医局2・3)



医局2 入口



医局2 東(窓側)



※1人一つの机
(鍵付きの棚あり)

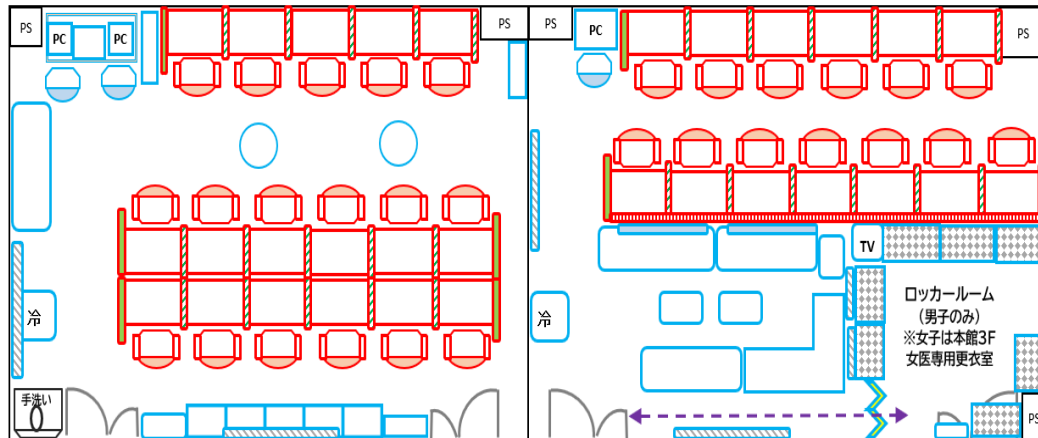
医局 2 (旧研修医室) ★17人

医局 3 (旧多目的室) ★13人

4



医局3 入口



医局3 東(窓側)

新病院建設に伴う改修により、令和3年9月末から旧研修医室の15人⇒医局2・3あわせて30人の座席を確保し、より多くの研修医・実習生の皆さんの受入れができるようになりました。

医局3 南(ロッカールーム 28人分)



医局3 西(廊下側)



初期研修の特徴

- ・担当医として直接経験する豊富な症例数
- ・研修指導責任医師による横断的指導
- ・救急現場での2年間一貫した経験
（当院は救急科専門医研修指定病院です）
- ・エコー（心臓、腹部）の研修の充実
- ・多数例の全身麻酔経験
- ・EPOC2を活用した研修評価システム

初期研修スケジュール一覧(パターン例)

【1年目】

	1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
A	循内	循内	救急	腎内	糖内	外科系	消内	消内	内科系	麻酔	麻酔	外科系	卒中
B	消内	消内	循内	循内	外科系	卒中	糖内	救急	腎内	外科系	内科系	麻酔	麻酔
C	糖内	外科系	消内	消内	循内	循内	救急	卒中	麻酔	麻酔	腎内	内科系	外科系
D	卒中	糖内	腎内	救急	内科系	循内	循内	麻酔	麻酔	外科系	消内	消内	外科系
E	腎内	外科系	麻酔	麻酔	救急	糖内	外科系	循内	循内	消内	消内	卒中	内科系
F	外科系	腎内	卒中	消内	消内	麻酔	麻酔	糖内	救急	内科系	外科系	循内	循内
G	内科系	救急	外科系	麻酔	麻酔	消内	消内	腎内	循内	循内	卒中	糖内	外科系
H	麻酔	麻酔	外科系	糖内	卒中	外科系	腎内	消内	消内	循内	循内	救急	内科系
I	外科系	卒中	糖内	循内	循内	腎内	麻酔	麻酔	外科系	内科系	救急	消内	消内

- ・必修内科は腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、呼吸器内科、血液内科から単科または2科併科で選択可
- ・必修外科は外科、脳神経外科、泌尿器科、呼吸器外科から選択可

【2年目】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	選択	選択	小児	小児	選択	精神	選択	産婦	選択	地域	選択	選択
B	選択	選択	精神	選択	選択	選択	地域	小児	小児	産婦	選択	選択
C	選択	選択	選択	産婦	小児	小児	精神	選択	地域	選択	選択	選択
D	選択	選択	地域	選択	産婦	選択	小児	小児	選択	精神	選択	選択
E	小児	小児	産婦	選択	選択	地域	選択	選択	精神	選択	選択	選択
F	選択	小児	小児	精神	選択	地域	選択	選択	産婦	選択	選択	選択
G	選択	選択	選択	選択	精神	選択	産婦	選択	地域	選択	小児	小児
H	選択	選択	選択	地域	選択	産婦	選択	精神	小児	小児	選択	選択

横断的指導

研修プログラム責任者主催による
定期カンファレンス

月：月曜レクチャー 16:00－ 16:30

木：救急症例検討会 16:30－ 17:00

(うち月1回は放射線診断科Dr.による画像診断レクチャー)

月1回：救急カンファレンス・講習会

年5回：CPC

その他院内研修

・感染症講義(外部講師招聘)、緩和ケア講習、NST等

一般外来研修(4週間の必修)

- 1年次の必修内科の研修中、総合内科で週1回の外来研修(半日)を行う
- 2年次の小児科研修中、週1回以上の外来研修(半日)を行う
- 2年次の地域医療研修にて外来研修を行う

救急とエコー研修

- 救急現場での2年間一貫した経験
（当院は救急科専門医指定施設です）
- 救急研修はブロック研修4週、麻酔科研修4週その他、2年間を通して週1~2回午前あるいは午後の時間内で救急チームを編成し、救急車搬送に対応する
- 当直（副直）は週1回程度とし月4回経験可能
- 内科研修の間の週1回、腹部エコー、心エコーについて指導を受けられる

ローテ及び救急・エコー研修の関係

1年次循環器内科ローテ時の例

月	火	水	木	金
一般外来	循環器	循環器	循環器	循環器
循環器	心エコー	循環器	腹部エコー	救急チーム

- ・心エコー、腹部エコーは指導医・技師による指導
- ・救急チームは救急車対応が必要な場合にコール
- ・週1回程度の当直(翌日は休み)又は土日の日直

各種蘇生講習会について

卒後1・2年目医師の受講優先 院内開催

※BLS・ACLS・ICLS(JMECCと同時)を院内開催により参加可能

=BLS、ACLS、ICLSコースとは？=

	AHA-BLS	AHA-ACLS	ICLS
認定母体	アメリカ心臓協会	アメリカ心臓協会	日本救急医学会
受講対象者	一般、医療従事者	医療従事者	医療従事者
受講条件	なし	AHA-BLS受講済み	なし
受講時間	6～7時間	2日間(15時間程度)	9～10時間
コース内容	成人、小児、乳児の一次救命処置・AED、気道異物	心停止への二次救命処置、重症不整脈、急性冠症候群・脳卒中の初期治療	心停止に対する最初の10分間の対応(一次～二次救命処置)
筆記試験	あり	あり	なし
実技試験	あり	あり	なし
受講料	15000～18000円	32000～38000円	当地域8000円
認定証期限	2年	2年	無期限

地域医療研修(2年次で実施)

救急以外の初期診療としての外来研修
(往診を含む)

- ・川根地区及び市内診療所 : 4週間
(2箇所を2週間ずつ)

又は沖縄県立八重山病院: 4週間

- ・県赤十字血液センターによる献血業務
従事(年一回)

初期研修医の処遇①

- ・公立病院のため、**身分は地方公務員**
- ・臨時職員扱いではなく、**正規職員採用**
- ・勤務時間や休日は公務員と同じ

(平日8:30~17:15 土日祝・年末年始休み)

- ・給与体系は当院の条例により決定

各種手当(扶養・地域・住居・特殊勤務など)あり

※例:住居手当は月額27,300円を上限に支給
賞与は4.25ヶ月(※人事院勧告により変動)

初期研修医の処遇②

- **有給休暇**: 1年次は15日間を付与し、
2年次以降は12月末までの残数に20日間
を付与する(年間で5日間の取得義務あり)
- **夏季休暇**: 6～10月で5日間付与
- **図書費支援(1年次・2年次医師のみ)**
医学書の購入支援として上限20万円/年
(1年次にこの図書費を利用してiPadを
共同購入し、電子書籍閲覧等に使用)

たすきがけ研修について

- 募集：2名（1年次）
- たすきがけ実績（京都大学分）
H27 2名、H28～H29 1名、H30 2名、R1～R3 1名
- 当院の特色
 - ①1年次の内科28週で一般外来を10日以上経験可能
 - ②救急チームへの従事で豊富な救急症例を経験可能
(経験すべき手技・症例についてEPOC2への入力を進めていくことが可能)

募集のお知らせ

- 募集方法：全国公募(マッチング参加)
- 募集人数：10名(令和4年度採用9名から1増)
- 選考方法：病院見学・実習時の面接

(※オンライン面接も実施可能)

- 病院見学：随時(休祝日を除く)

当院Webサイトから受付

<http://www.shimada-hp.shizuoka.jp>